

2004年JMRC中部ダートトライアルシリーズ戦規定

1. 総則

2004年度のJMRC中部ダートトライアルシリーズ戦を下記のとおり制定する。

2. 競技の種目

ダートトライアル

3. JMRC中部シリーズ日程

	JMRC 中部選手権 (チャンピオン戦)	東海シリーズ (ミドル選手権)	北陸シリーズ (ミドル選手権)
第1戦	3/14 TAKE'S	2/22 TSR.C	4/11 MSC 門前
第2戦	4/4 EATH	3/21 PADDOCK	5/16 TOMBO
第3戦	5/2 Three-R	4/25 TTR.M	6/13 MRT-金沢
第4戦	5/30 CCST	5/23 DART	7/4 KRM
第5戦	6/27 TOMBO	6/20 MASC	8/1 Three-R
第6戦	7/25 TTR.M	7/18 TSY	9/26 R-8
第7戦	8/29 MSC 門前	9/12 PALM TOWN	
第8戦	10/3 SHALET		

JMRC中部選手権とJAF中部選手権はWタイトル

4. 参加車両

1. グループ

参加車両は以下のグループに分類される。

N 車両：2004年第2編N車両規定に適合した車両

SA車両：2004年第4編スピードSA車両規定に適合した車両
(ただし、EXマニホールドを含みマフラーの変更は許されない)

B 車両：2004年第2編B車両規定に適合した車両

SC車両：2004年第4編スピードSC車両規定に適合した車両

D 車両：2004年第4編スピードD車両規定に適合した車両

2. クラス区分

1) 参加車両は下記の排気量別にクラス区分される。尚、過給装置を有するエンジンは、すべての車両において、1.7倍を乗じた気筒容積が排気量となる。また、ロータリーエンジンは1.0倍とする。

2) JMRC中部選手権

N車両部門

クラス1：気筒容積1600cc以下の4輪駆動のN車両

クラス2：気筒容積1600cc以下の2輪駆動のN車両

クラス3：気筒容積 1600 ccを超える2輪駆動のN車両

クラス4：気筒容積 1600 ccを超える4輪駆動のN車両

S車両部門

クラス1：2輪駆動のS車両（排気量による区分なし）

クラス2：気筒容積 2500 cc以下の4輪駆動のS車両

クラス3：気筒容積 2500 ccを超える4輪駆動のS車両

D部門

排気量によるクラス区分なし

3) J M R C 中部ミドル選手権

東海、北陸シリーズ

N車両部門

クラス1：気筒容積 1400 cc以下の4輪駆動のN車両

クラス2：気筒容積 1400 cc以下の2輪駆動のN車両

クラス3：気筒容積 1400 ccを超える2輪駆動のN車両

クラス4：気筒容積 1400 ccを超える4輪駆動のN車両

S・D車両部門

2駆：排気量によるクラス区分を行わず、S・D車両2駆

4駆：排気量によるクラス区分を行わず、S・D車両4駆

F R クラス（東海シリーズのみ）

排気量によるクラス区分を行わず、N・B・S・D部門の
後輪駆動車両

5. 参加資格

J M R C 中部に加盟しているクラブ・団体に所属している参加者は、J M R C 中部共済会に加入している事。その他の参加者は、J M R C 中部共済会の補償額（1000万円）以上の競技に有効な傷害保険に加入していること。

6. 参加制限

1) 1つの競技会に同一選手は、1つのクラスしか参加出来ない。

2) 前年度のJ M R C 選手権各クラスシリーズ2位以内に入賞した者は、東海、北陸シリーズへの参加は許される。但し、得点および賞典は与えられるがシリーズ順位から抹消される。（参考資料1参照）

7. クラスの成立

1) J M R C 中部選手権

各部門、各クラスとも5台以上の出走をもって成立とする。

2) J M R C 中部ミドル選手権（東海・北陸シリーズ）

各部門、各クラスとも参加台数2台をもって成立とする。

8. 得点

- 1) J M R C 中部シリーズ戦における全ての参加者は、各競技会の競技成績結果に基づき下記の得点を与える。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	20	15	12	10	8	6	4	3	2	1

- 2) J M R C 中部シリーズは、同一シリーズの同一クラスであれば異なる車両であっても得点を与えられるが、他のシリーズとの得点合計は出来ない。
- 3) 東海、北陸シリーズは、各シリーズ開催戦数の 80% を有効得点の集計対象とする。シリーズの順位は、有効得点の範囲内で高得点を得た回数が多い順とする。
- 4) 有効得点の集計において、複数の競技運転者が同一得点を得た場合、上位の得点回数が多い順とする。
上位得点回数と同じ場合は有効外の上位得点が多い順とする。
なおかつ同じ場合は最終戦の結果をシリーズ順位とする。

9. J M R C 中部シリーズ順位の抹消

最終集計時に以下の該当者の得点は抹消されシリーズ順位を繰上げとする。

但し、その場合、得点の再集計は行わず順位のみを繰上げとする。

- 1) 当該シリーズの最終戦までに、J M R C 中部に加盟するクラブ・団体の所属員（クラブ員）であることの証明が出来なかった者。
- 2) 第6条の2)に該当する者。

10. 表彰

- 1) J M R C 中部選手権上位者は、MS d a y 2004 で表彰する。
- 2) 東海、北陸シリーズにおいては、それぞれの方法で表彰式を行うものとする。

11. 西日本フェスティバル出場権

各シリーズの上位入賞者は、西日本フェスティバルに出場できる権利を有する。
なお、詳細については別に広報する。

12. 付 則

- 1) レディスクラスを設けるのは主催者の任意とする。
但し、クラスの有無にかかわらず得点の集計は行う。(選手権のみ適応)
- 2) 本規定に疑義が生じた場合は J M R C 中部ダートトライアル専門部会で審議した結果を最終とする。

J A F 中部地域クラブ協議会
ダートトライアル専門部会

参考資料1

2003年度JMRC中部選手権戦上位入賞者名簿

押尾 明	小川 静夫	中島 孝恭	土屋 勝平
篠原 高広	松下 勉	北村 和浩	西村 浩一
竹平 素信	平澤 政夫	平原 祐一郎	味岡 とどむ
山崎 利博	福山 重義	村瀬 秋男	近藤 久敏
櫛田 正文	三枝 重光	山口 幸男	蓮池 量之

(以上敬称略)

参考資料2

2004年度JMRC中部選手権シリーズ担当クラブ

JMRC中部選手権事務局クラブ(SHALET)

〒509-0261 岐阜県可児市虹ヶ丘4-62

杉岡 伸一 TEL 0574-65-6742 FAX なし

東海シリーズ事務局クラブ(PADDOCK)

〒510-0001 三重県四日市市八田3-2-9

三村 和武 TEL 0593-63-5356 FAX なし

北陸シリーズ事務局クラブ(Three-R)

〒924-0821 石川県松任市木津町1061

福田 淳三 TEL 076-276-5650 FAX 076-276-5650